

# あんのん

安穩  
No.48

令和3年12月8日発行

心安らぎ、  
心温まる



特集

# 冬の時間

## 目次 contents



あんのん vol.48  
2021年12月8日発行

### 【発行人】

社会福祉法人 真宗協会  
広報・地域公益活動委員会

Naruhito Komori  
Masahiro Yoshinari  
Eriko Yamanaka  
Keiko Hoshina  
Akira Go  
Masaki Ishida  
Kenshirou Niwa  
Mitsutaka Shintani  
Tetsuya Nakagawa  
Kazunari Torise

### 【印刷】

ソーゴ印刷株式会社  
Editor Konomi Nakagawa  
Manaka Takeda  
Design Kazuyuki Takayama  
Photo Daisuke Yukawa

※本誌掲載の記事、写真等の  
無断転載を固く禁じます。

### 3 特集 冬の時間の過ごし方

帯広光南病院 佐賀 榮子さん／帯広信楽苑 石山 智一さん  
帯広慈恩の里 村田 昭さん／帯広光南病院 北沼 奈緒さん

### 5 ～撮れたて!直送～ ほっとスマイル便 プレゼント編

帯広慈恩の里 ハ・ホアン・ズイさん／  
帯広はちす園 伊藤 香文さん／帯広マイトリー 佐藤 淳一さん／  
帯広慈光学園 高城 徹也さん

### 7 つながりの輪 プロジェクト

山本 暁智さん／米木 紗洋子さん

### 9 私と〇〇シリーズ 「私と手芸」

帯広信楽苑 日景 タマエさん

### 10 私のパワースポット 温泉

帯広やわらぎ園 佐藤 千秋さん

### 11 写真で見る利用者様の今昔。あの頃君は若かった!

光輪 長内 和夫さん／帯広慈恩の里 池田 カヨさん

### 12 真冬の事件簿

帯広マイトリー 渡邊 真也さん／帯広慈光学園 大作 謙太郎さん

### 13 結婚しても、子どもを産んでも…。 女性職員のキャリアアップ

帯広慈光学園 服部 智恵美さん

## 表紙 の人

帯広やわらぎ園  
利用者  
やまくち ふうか  
山口 楓花さん(19歳)



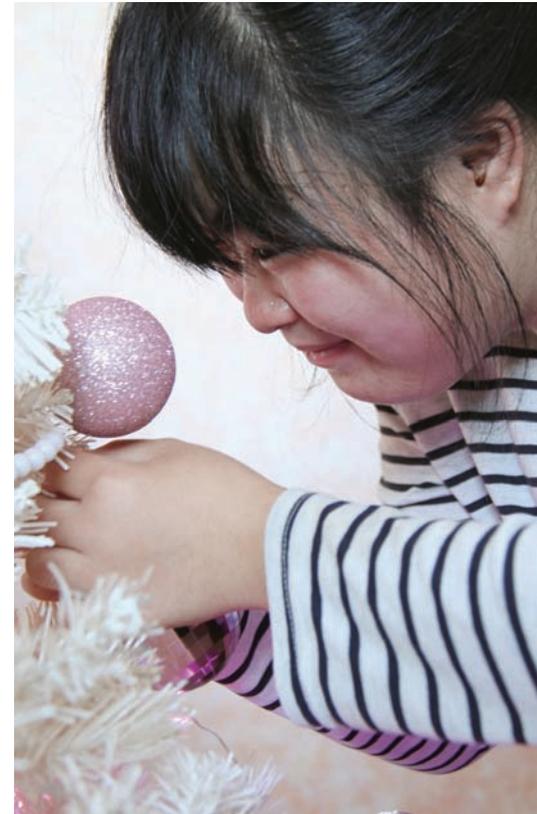
クリスマスの歌が流れる中での飾りつけに、自然とワクワクしてきます。



紐をツリーの枝に通していきます。後ろ姿は真剣そのもの。



完成です!  
白とピンクでかわいらしい  
ツリーになりました。



### 表紙のロケ地

### 帯広やわらぎ園の クリスマスツリー

毎年クリスマスが近くなると、帯広やわらぎ園の玄関には立派なクリスマスツリーが登場します。飾りつけは利用者の方が行ったもの。キラキラのオーナメントとイルミネーションで、気分は一足早いメリークリスマス!



特集

# 冬の時間の過ごし方



Winter Episode 4

## 愛犬と

帯広光南病院 職員  
北沼 奈緒さん(46歳)

「コマチ」という名の秋田犬を飼っています。以前は柴犬を探していたのですが、真っ白な毛にピンクの鼻が可愛くて可愛くて、一目惚れで我が家になって来ることになりました。現在生後8か月で体重20kg。秋田犬は大好きな犬と聞いていたので、グリーンパークなど広い雪原の中に飛び込ませるのが、今から楽しみです！



Winter Episode 3

## スポーツ

帯広慈恩の里 利用者  
村田 昭さん(92歳)

スキーや野球をはじめ、剣道や柔道など、とにかく体を動かしており、スポーツ万能でした。今は足が悪くあまり体を動かせませんが、昔は冬になると子どもたちと一緒に十勝のさまざまな山やスキー場に行ったものです。家族一緒にスポーツをやっていたので、みんな風邪もひかず丈夫でしたね。



Winter Episode 2

## スキー・スノボ

帯広信楽苑 総務課長  
石山 智一さん(45歳)

ウィンタースポーツを本格的に始めたのは大学生の頃。スノーボードにハマり、友人と一日中滑ることもよくありました。スキーは息子にやらせたいと思って、教えるうちに自分でも滑るようになります。富良野やニセコはやはり雪質がいいですね。ここ2年は行けていませんが、落ち着いたらまた滑りに行きたいです！



Winter Episode 1

## 編みもの

帯広光南病院 利用者  
佐賀 榮子さん(83歳)



じっとしてるのもつたいないですし、リハビリも兼ねて編み物をしています。編み物は小学4年生の頃からやっていて得意！マフラーなどを作って看護師さんたちあげています。編み方を教えてほしいという人も出てきて、やりがいが増えました。今年の冬は、大好きな日ハムの試合を観ながら、手袋や靴下を編みます。

帯広マイトリイ 生活支援員  
さとう じゅんいち  
佐藤 淳一さん(30歳)

- 1 遠距離恋愛中の恋人と交換したペアリング…を無くしました。
- 2 風呂に入っている最中に、ユニットバスのトイレにぼちゃん…。バシて、後日別のものを贈られました。もちろんお金は払いました。



保管場所には  
気を付けます！

ペアリングを  
無くして  
ひと騒動！



～撮れたて！直送～



## ほんと スマイル便

“プレゼント編”



プロフィール

- 1 プレゼントを贈った・貰った相手とその物は？
- 2 プレゼントのエピソード

帯広慈恩の里 介護員  
ハ・ホアン・ズイさん(26歳)

- 1 日本の健康食品をベトナムのお母さんに贈りました。
- 2 身体が痛いと言っていましたが、健康食品や健康グッズで改善されてきたようです。日本の商品は人気です！



ベトナムに  
いる家族です。

塗り絵がはかどります！

帯広慈光学園 利用者  
たかぎ てつや  
高城 徹也さん(51歳)

- 1 サンタさんから色鉛筆を貰いました。
- 2 空いた時間を見つけては動物やポケモンの塗り絵をこつこつ塗っています。その時チョイスした色を何色も塗り重ねます。



36色入りで  
カラフル！  
好きな色は銀色。



夜のおともにピッタリ

帯広はちす園 利用者  
いとう かすみ  
伊藤 香文さん(46歳)

- 1 お母さんとお父さんから湯たんぽとDVDを貰いました。
- 2 夜はお父さんが送ってくれたDVDを鑑賞します。朝ドラが面白くてお気に入り。湯たんぽは寝る時足元に置いています。冷え性なので寒い時期は助かっています。



DVDケースにはお父さんが選んできたドラマや映画が何枚も入っています。

遠く離れた、大切な家族へ。

## “「つながりの輪」とは?”

利用者さんの生活の「困った」を支援する事業として、法人職員の家庭で不要となった家具・家電をリユースする仕組みができました。

地域包括支援センターと相談支援事業所を運営する中で、家具や家電を用意できずに困っているという声が多く寄せられてきました。これまではその都度関係者に声をかけ調達してきましたが、法人内の情報管理システムを活用して迅速にマッチングできるようにしました。

令和元年に始まり、これまでに22点の実績があります。



### 洗濯機

よねき さよこ  
米木 紗洋子さん(85歳)

以前はご主人と居酒屋を経営しており、忙しく主に店に寝泊まりしてあまり自宅に戻らない生活をしていたそう。お店を閉め、1年ほど前より現在の住居に住み始めてから、洗濯は1キロ以上先のコインランドリーまで洗濯物を担いで歩いて行っていたそうです。現在は洗濯機を週2回ほど使用しているとか。

「容量が大きいので洗濯物を少しくらい貯めても大丈夫」とはにかむ米木さん。雪が降るこれからの季節も安心して過ごせますね。

米木さんは、  
若かりし頃は歌手を  
目指しており、プロ並みに  
歌が得意だそう！



### 冷蔵庫

やまもと てるさと  
山本 暁智さん(77歳)

これまで使用していた冷蔵庫が入院している間に使用できなくなってしまい、新たな場所での生活に冷蔵庫を探していました。今回のマッチングでもらうことができた冷蔵庫は、1人暮らしには容量もたっぷり！

せっかく大きめのものだからと、お部屋に入ったときにベッドが見えないように間仕切りと目隠しとしても活用されていました。マグネットのフックを付けて身の回りの整理整頓もバッチリです。

夏はアイスが  
いっぱい入れられる、  
と笑顔を見せてくれた  
山本さん。

# 私と「手芸」



帯広信楽苑 利用者  
日景 タマエさん(87歳)  
★昭和9年4月22日生まれ  
★出生地/秋田県

手芸を本格的に始めたのは16年前のこと。その頃は自宅の庭で花を育てていたのですが、冬は庭仕事ができないので始めてみたんです。昔は子どもに着せる丹前なんかも縫っていたけど、今作っているのは部屋に飾れるような小物たち。干支の動物やお雛様といった季節の風物詩にちなんだ物も作ります。普段は箱にしまっておいて、時期が来たら部屋に飾って楽しんでみたり。

ほかによく作るのは、ハギレを使ったドンダリのストラップ。トチの木のドンダリが一番しっかりして使いやすいですね。ただ、施設の周りにはなかなか良いドンダリが落ちていなくて…。来年の秋は近所をもっと散策してみたいです。今も新作を縫っている最中。時間があるときにコツコツ進めて、いつか完成させたいです。



ストラップに使えるので小さなハギレも大切にとってあります。



日景さんの裁縫箱。材料は手芸グループの仲間と交換し合うことも。



顔は筆ペンで描いています。柔らかい表情が素敵です。

# 私のパワースポット

## 温泉



### 佐藤さんにとって温泉とは

“無”になれる癒しの空間。何もせずじぼーっとできる貴重な時間です。のぼせやすいのであまり長時間入っていただけませんが(笑)。

お風呂上がりは絶対  
コーヒー牛乳派!

帯広やわらぎ園  
生活支援員  
佐藤 千秋さん(31歳)

### 帯広市内 温泉ベスト3

1位

#### アサヒ湯

硫黄のトロトロしたお湯がすごい! ダントツで一番です。



2位

#### 自由ヶ丘温泉

3位

#### 水光園

2週間に1回のペースで通っており、帯広市内の温泉はほぼ制覇しています。今は廃業してしまいましたが、帯広温泉やパール温泉も好きでした。車を走らせ、管外の温泉へ行くこともあります。川湯や天人峡はまた行ってみたいです。逆に登別はまだ行ったことがないので、ぜひ一度は訪れてみたいです。



※標茶町オーロラファームヴィレッジのオーロラ温泉

ちょっとレトロな、古き良き昭和の香りがする銭湯が好きです。真新しい所だとちょっと緊張します。

天人峡の宿ではこんなに豪華なお食事が! 泊まりでは食事も楽しみの一つです。





# 真冬の事件簿



File01

## 「閉ざされた扉」

証言者

帯広マイトリー 生活支援員  
渡邊 真也さん(31歳)



とある真冬の朝、私は休みだったためゴミ出しに、彼女は出勤のため一緒に家を出ました。彼女を見送りさて家に入ろうとしたその瞬間…玄関ドアが開きません。そう、彼女は鍵を閉めて出勤してしまつたのです(車で)。

家の鍵や携帯電話など持っているはずもなく、今の自分はパジャマにサンダル、おまけに寝ぐせ…、外は雪が積もり気温は氷点下…絶望が我が身を襲います。大家さんのところまで行けば良いのに、当時20歳そこそこの私には助けを求めることが恥ずかしく、思わず「実家まで行こう」と思い立ちました。実家にも人がいるかわからず、30分以上の道のりを歩きました。あれから少しの外出でも鍵とスマホは肌身離さず持ち歩くようになりました。彼女(現在の妻)には「心配性」とからかわれますが、誰のせいだ、と思つてしまいます。



TVの取材を受けた当時の映像。1本1本丹精込めて焼き上げていました。

光輪 利用者

長内 和夫さん(83歳)



普通のサラリーマンだった長内さんが、心機一転、『焼とり居酒屋 おさない』をオープンしたのは1977年、39歳の時でした。常連さんを大切に、時には一緒にボウリングや十勝川いかだ下り、カラオケなどを楽しんでいました。一度店を移転したのはメニューを塩味の焼鳥1本に絞り、串を追求。こだわりも強く、「頑固おやじ」の店として評判を呼びました。

2013年に体調を崩し75歳で閉店してしまいましたが、かつての「頑固おやじ」は今日もチャーミングな笑顔を見せてくれます。

## 写真で見る利用者様の今昔。あの頃君は若かった!

File02

## 「若気の至り」



証言者

帯広慈光学園 生活支援員  
大作 謙太郎さん(46歳)

免許を取り立ての若かりし頃、地元・網走の「天都山」へ友人とドライブに行きました。乗っていたのは父親から借りた日産のスカイライン。某走り屋漫画のようにブイブイ言わせるのが楽しく、思わず興奮しながら走っていました。ところが、その時の路面はアイスバーン。見事雪山に突っ込み、バンパーを破損してしまつたのです。もう、顔面蒼白ですよ。父親にはとにかく全力で土下座して、車の修理費用を払うことを条件に、何とか許してもらいました。

しかし話はそれで終わらず…。後日、修理費用を稼ぐためにバイトを始めたのですが、そこで意気投合した友人と再びドライブに行つたんです。ご想像の通り、次は吹きだまりへドライブ! 短時間で二度もやらかしてしまつとは…。まさに若気の至りといしか言いようがありません。もちろん今は反省して、安全運転を心掛けていますよ!



帯広慈恩の里 利用者

池田 カヨさん(87歳)



2009年の勝毎に、中華ちらしの記事で取材を受けた時の写真。ご主人と娘さんと一緒に。

池田さんは、『あじ福』の元おかみさん。当時はお主人と2人で切り盛りしていました。出勤箱(おかもち)を持って、冬でも歩いて配達されていたとのこと。あじ福といえば「中華ちらし」! 今はお子さんがお店と味を引き継いでくれています。池田さんご自身はお主人の一步後ろを歩くタイプのように、とっても穏やか、気遣いにあふれています。ついた習慣は変わらず、帯広慈恩の里でも食器を下げたり、洗ったりを積極的に行ってくれています。

結婚しても、子どもを産んでも...

# 女性職員の キャリアアップ

真宗協会では、「女性活躍推進法」に基づき、法人職員一人ひとりのライフステージに合わせた、仕事と家庭(生活)の両立支援に取り組んでいます。帯広慈光学園で生活支援課長として活躍する服部智恵美さんに女性のキャリアアップについてお聞きしました。



帯広慈光学園 生活支援課長  
服部 智恵美さん(48歳)

士幌町出身。  
帯広大谷短期大学卒業後、  
帯広はちす園に入職

## 服部さんの キャリアアップ

- H6年4月 帯広はちす園に  
作業指導員として  
入職
- H13年 帯広やわらぎ園に異動
- H14年 支援員に職種名変更
- H17年 支援副主任
- H19年 帯広はちす園に異動。  
支援主任
- H24年 帯広慈光学園に異動。  
支援主任
- H28年 支援係長
- H29年 支援係長兼  
サービス管理責任者
- R1年 生活支援課長



入職から2年後、  
バーベキューを  
している様子。  
一番右が服部さん。



25、6歳の頃

一日も同じ日がない。  
それが面白い!

入職してから27年。あつという間だと話す服部さんは、作業指導員から生活支援課長とキャリアアップの道を辿ってきました。そんな服部さんに福祉との関わりを伺うと、中学生の頃の体験を教えてくださいました。「卒業文集に特別支援学級の子の文章が載っていて、衝撃を受けたんです。話している姿を見たことがなかったので、ああ、あの子にも意思があつたんだと驚きました。それから福祉に興味を持つようになりましたね」。

短大卒業後は帯広はちす園に入職。元々福祉に関心が高かつたこともあり、働き始めてからも楽しく過ごしていたと当時を振り返ります。ただ、そんな中でも苦労はあつたそう。「ご家族の方と接する際に緊張してしまい、私を職員と認識してくれなかったことがあります。利用者の方への声掛けもうまく伝わらず、信頼関係ができていないと痛感しました」。

そう悩んだ当時とは異なり、現在はやりがいを感じる場面が多いといえます。「会話ができない方と、表情や仕草でやり取りできることがある。特に冗談は伝わっている時がありますね」。支援の内容は毎日変わりますが、一日として同じ日はありません。毎日何かが起こるのが本当に面白い、と服部さんは話します。「ここで働いている人達は利用者さんとの関わりを面白いと思える人が多いです。面白さを共有し合えるという面でも、人に恵まれていたりなど感じます」。休みが取りやすいといった制度はもちろん、周囲の人に恵まれているのを感じているようです。長く働いてきた服部さんですが「まだまだわからないことがある」と、仕事への意欲を語ってくれました。

### 真宗協会の女性支援制度と現状

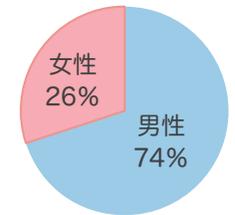
#### 《法人規程が充実しています》

- 産前産後休業・育児休業
- 育児短時間勤務 小学校に上がるまで6時間勤務が可能です
- 子の看護休暇及び介護休暇(年5日、いずれも時間単位で取得可能)
- 育児参加の特別休暇 男性職員が妻の産前産後休業中に5日間取得することができます
- 介護休業や介護短時間勤務 要介護状態の家族を介護することができます(通算93日間までの範囲で3回)



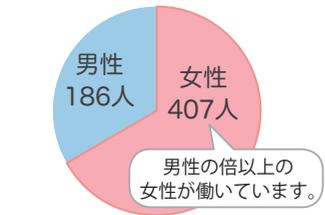
3年後の取得を目指しています! 「えるぼし認定」  
「えるぼし認定」とは、女性活躍推進法に基づき、一定の基準を満たした企業に与えられる、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業の証です。

#### 《管理職に占める女性職員の割合》



2014年に取得  
くるみんマークは、従計画を策定・実施し、労働大臣の認定を受け

#### 《女性職員の比率(パート、アルバイト等含む)》



#### 「くるみんマーク」

業員の仕事と子育ての両立のための行動その結果が一定の要件を満たして、厚生た企業の証です。



現在は帯広慈光学園にて生活支援課長として活躍中。とにかく毎日が面白いと、笑顔で話してくれました。

医療  
福祉

無料または低額診療施設  
**帯広光南病院**  
帯広市空港南町303番地7  
TEL 0155-47-4811 / FAX 0155-47-4812



- 外来診療(内科・リハビリテーション科)
- 医療療養型病床
- 訪問リハビリテーション事業所
- 訪問看護事業所

老人  
福祉

養護老人ホーム  
**帯広信楽苑**  
帯広市空港南町345番地2  
TEL 0155-49-6300 / FAX 0155-49-6301



- 特定施設入居者生活介護

老人  
福祉

特別養護老人ホーム  
**帯広至心寮**  
帯広市西5条南30丁目14番地  
TEL 0155-24-9572 / FAX 0155-24-5561



- 短期入所事業所(ショートステイ)
- 地域包括支援センター  
○ サテライトセンター(東)

老人  
福祉

デイサービスセンター  
**帯広至心寮**  
帯広市西4条南35丁目4-1  
TEL 0155-66-7995 / FAX 0155-48-1019



- デイサービスセンター
- 居宅介護支援センター

老人  
福祉

帯広至心寮サテライト施設  
**光輪**  
帯広市西5条南30丁目10番地  
TEL 0155-22-5060 / FAX 0155-27-6541



- 地域密着型介護老人福祉施設
- 小規模多機能型居宅介護事業所

老人  
福祉

特別養護老人ホーム  
**帯広慈恩の里**  
帯広市空港南町303番地1  
TEL 0155-49-2800 / FAX 0155-49-2815



- 短期入所事業所(ショートステイ)
- デイサービスセンター

障害者  
福祉

障害者支援施設  
**帯広慈光学園**  
帯広市大正町東1線102番地  
TEL 0155-64-5106 / FAX 0155-64-5136



- 施設入所支援
- 生活介護事業
- 短期入所事業(ショートステイ)
- 地域生活支援事業  
(日中一時支援事業 移動支援事業)

障害者  
福祉

障害者支援施設  
**帯広はちす園**  
帯広市大正町東1線102番地1  
TEL 0155-64-5044 / FAX 0155-64-5261



- 施設入所支援
- 生活介護事業
- 短期入所事業(ショートステイ)
- 地域生活支援事業(日中一時支援事業 移動支援事業)
- 多機能型障害者就労支援事業  
(就労移行支援 就労継続支援B型)
- 相談支援事業

障害者  
福祉

障害者GH  
**帯広マイトリ**  
帯広市大正町443番地26  
TEL 0155-64-4020 / FAX 0155-64-4900



- 共同生活援助(介護サービス包括型)  
○ かしわ ○ みずき ○ かえで  
○ ぼふら ○ さくら ○ さつき  
○ つばき ○ けやき ○ りあん

障害者  
福祉

障害者生活介護事業所  
**帯広やわらぎ園**  
帯広市大正本町267番地1  
TEL 0155-63-2055 / FAX 0155-63-2056



- 生活介護事業